

第46回ブラッシュアップ研修会 報告

	日時	場所	テーマ
第46回	2026/9/5 14:30～17:00	かながわ労働プラザ 第1・第2会議室	1.「BCPの勧め」－ 事例研究からの学び－ エネルギー・アイ・研究所代表 横田 英靖 氏（S52年 機械工学科卒） 2. ふたたび、ひとつの工学へ－ 土木×機械が拓く都市レジリエンス 横浜国立大学総合学術高等研究院 豊穠な社会研究センター 元気なインフラ研究所 所長・客員教授 松永 昭吾 先生

研修会講演概要

研修会参加者：13名 懇親会参加者：12名

卒業生	先生
BCPの勧め－事例研究からの学び－	ふたたび、ひとつの工学へ－土木×機械が拓く都市レジリエンス
BCP(事業継続計画)について、目標復旧時間が重要であること、防災対策が場所単位であるのに対しBCPは業務単位であることなど、基本的な事項が解説された。続いて、東日本大震災・熊本地震・令和8年熊本地震での、中小企業を中心としたBCP好事例や具体的支援事例を紹介し、BCPという書き物よりも、実践訓練を重ねブラッシュアップすることが重要であることなど、幅広く具体的に紹介いただいた。熊本地震直後ということもあり、事故との関連も含めて活発な質疑が行われた。	アフリカなど世界各地で人命を守るための橋や道路の建設に携わった経験や、日本各地でのインフラのメンテナンス、防災などの多彩な話題を交えながら、Military Engineeringへのアンチテーゼとして生まれたCivil Engineeringと、そこから機械工学を含む各工学が分化していった歴史を振り返り、分化によって生まれたメリットとデメリットが論じられた。そして10月1日から発足する横浜国立大学「都市レジリエンス・安全科学研究センター（CURA）」の紹介と、機械工学への期待が語られた。
エネルギー・アイ・研究所代表 横田 英靖 氏（S52年 機械工学科卒）	横浜国立大学総合学術高等研究院 豊穠な社会研究センター 元気なインフラ研究所 所長・客員教授 松永 昭吾 先生

研修会の様子



横田氏



松永先生

徳記での懇親会

